



ON YOUR SIDE

令和5年 秋の農作業安全確認運動推進会議  
農作業安全の取り組み

2023年8月23日 株式会社クボタ

1. 農業者の意識調査と調査結果からの活動
2. 北海道地区における取り組み事例
3. スマート農機の取り組み

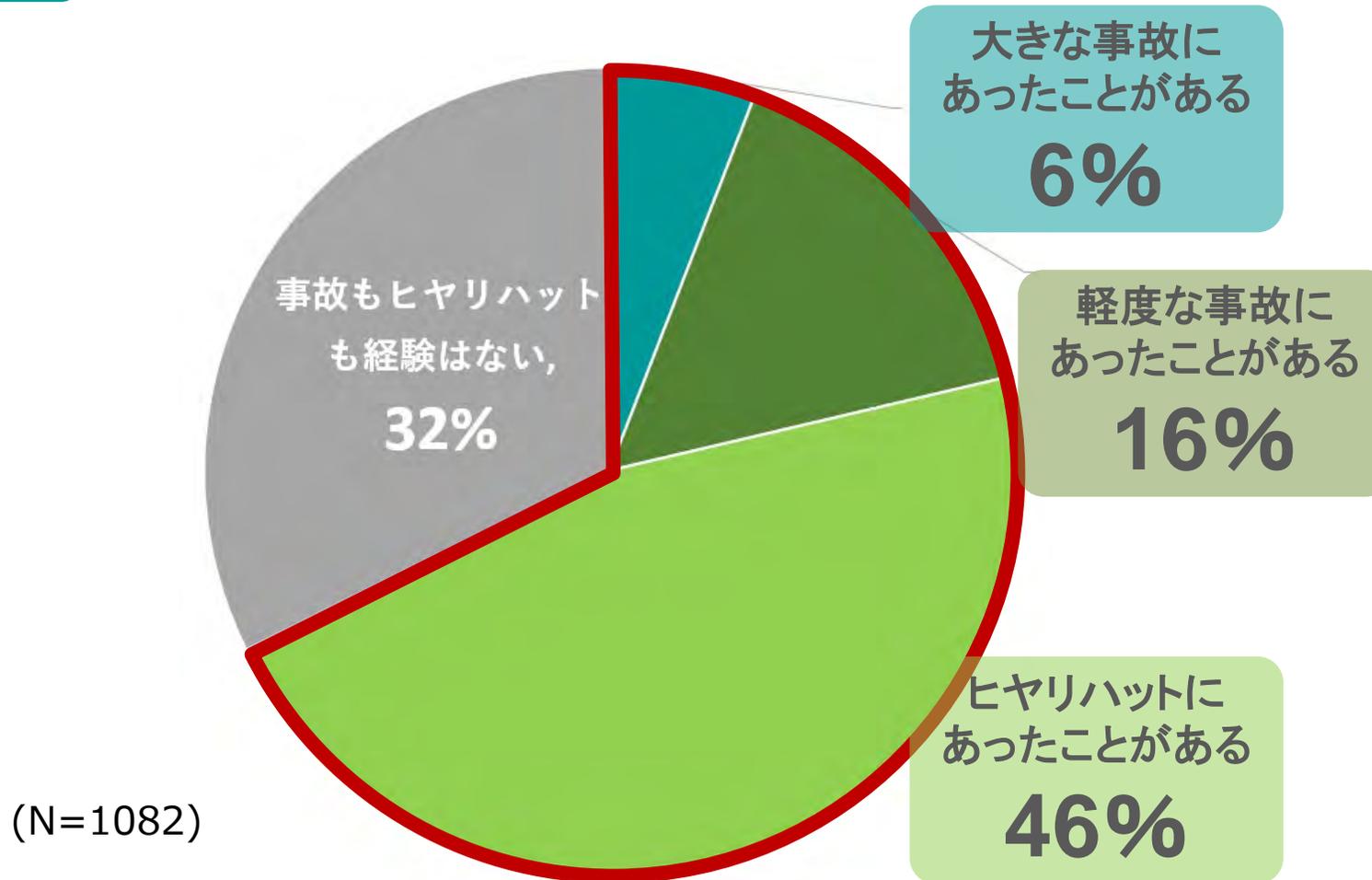
# 1. 農業者の意識調査と 調査結果からの活動

## ■ 当社独自で農業者へのWebアンケート調査を実施

「農作業安全」を農業者へ伝えるに際して、  
受け手側である農業者自身の意識を詳細に把握する  
必要性を感じ、独自のアンケートを実施。  
1,082サンプルの回答を集計分析しました。

## 1-1. 農業者の意識調査

Q. 事故やヒヤリハットにあったことがありますか？

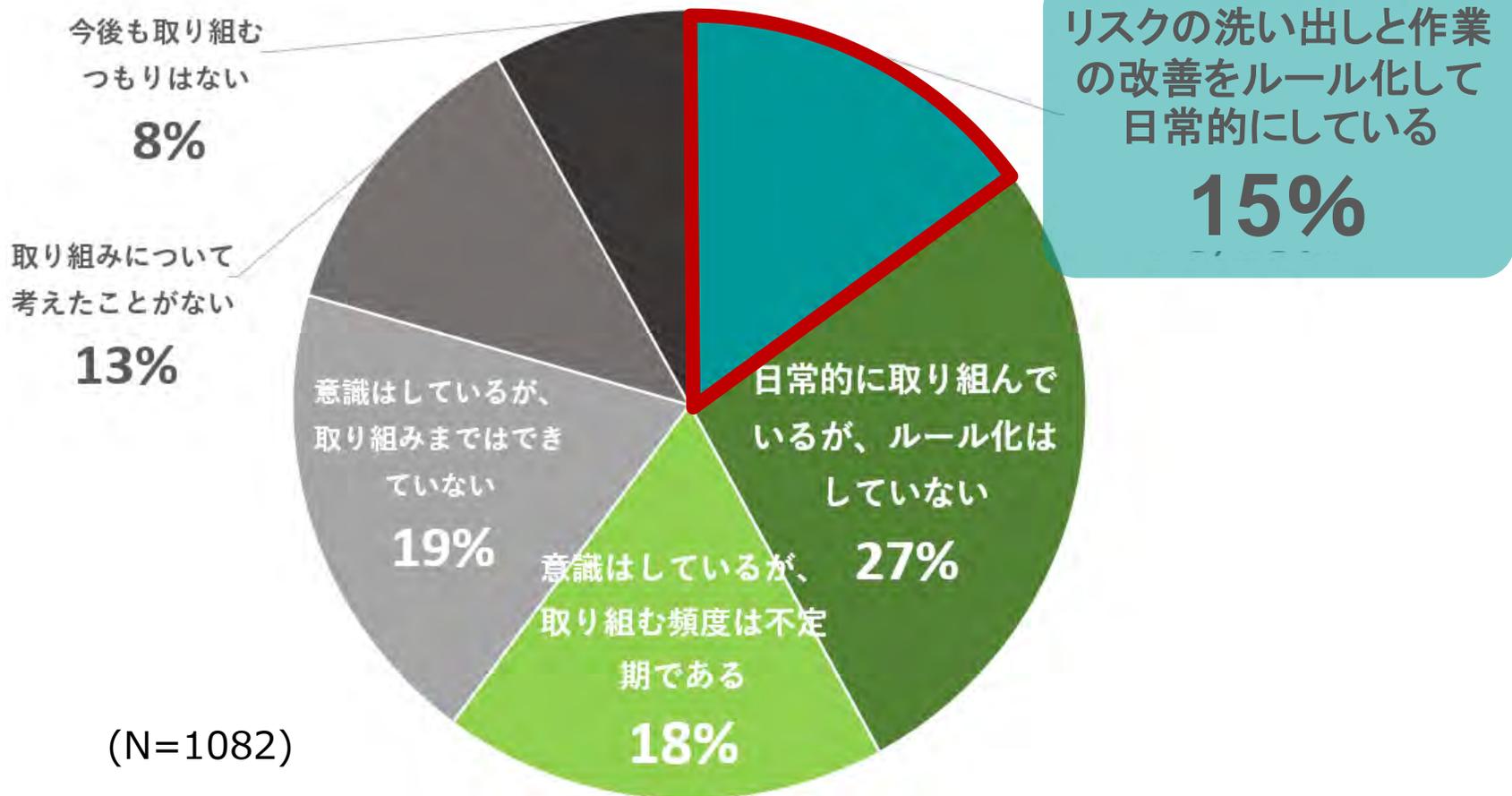
**結果** 事故やヒヤリハット経験がある 68%

(出所) 2022年11月 株式会社クボタ調べ

# 1-1. 農業者の意識調査

## Q. 農作業安全の取り組みに対する実態

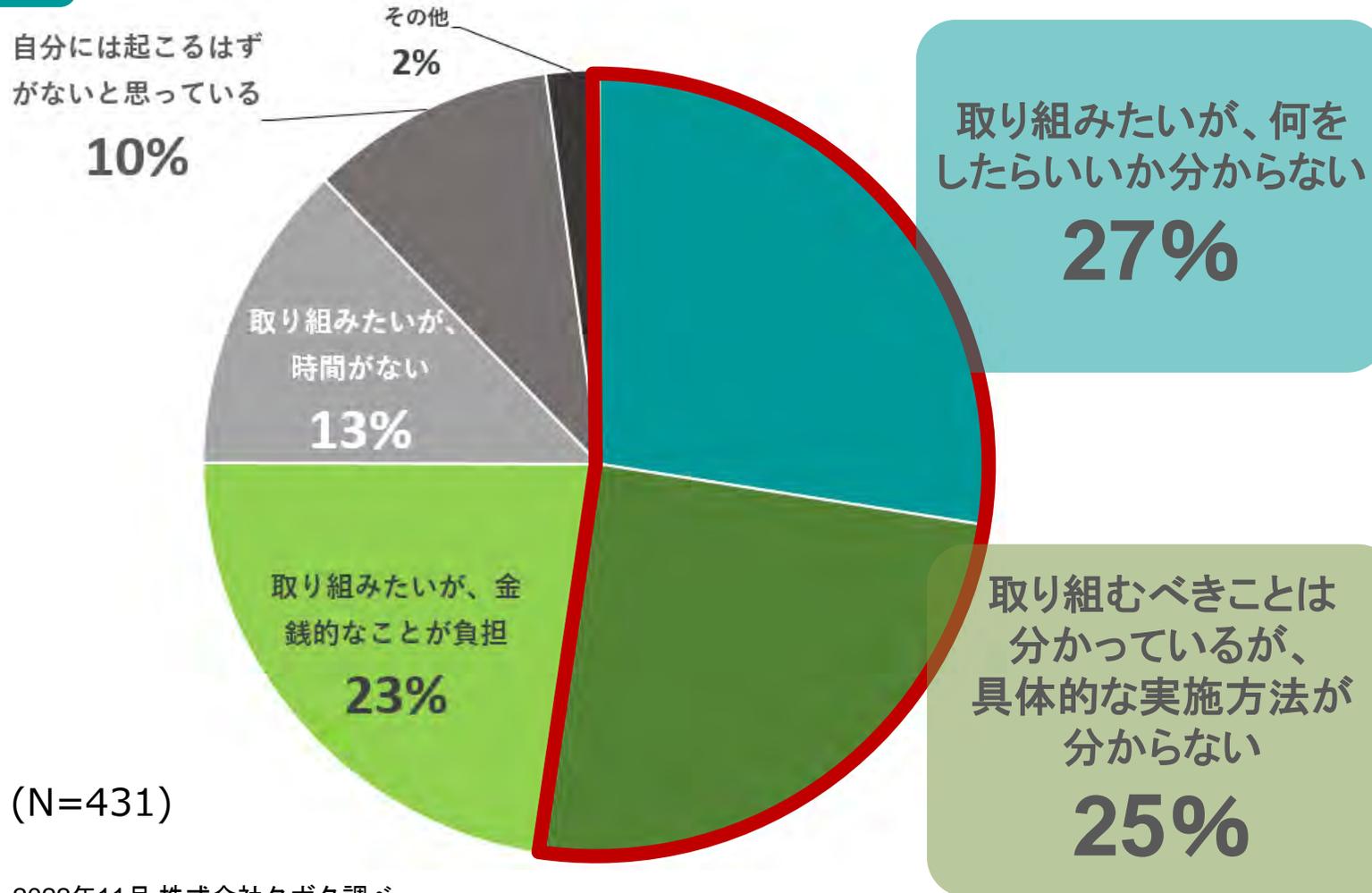
**結果** ルール化して日常的に取り組んでいる 15%



(出所) 2022年11月 株式会社クボタ調べ

## 1-1. 農業者の意識調査

## Q. 農作業安全について感じる事

**結果** 何に取り組むのかが分からない 52%

(出所) 2022年11月 株式会社クボタ調べ

# 1-2. 調査結果からの活動

## ■ 農作業安全の合言葉「そとのはたけ」

日常に潜むリスクに対し「何を優先したらいいかわからない、難しそう」と感じている方に向け、農作業安全の合言葉を考えました。



- そ** 装着！シートベルトとヘルメット
- と** 止めて！エンジン
- の** 飲んでね、お水！
- は** 背後を確認！
- た** タオルは首にかけない！
- け** 傾斜と道幅に注意！

(出所) 株式会社クボタホームページ クボタニュース2023年1月19日 「「まずはここから！ 農作業安全の合言葉」を作成しました！」

# 1-2. 調査結果からの活動

## ■ 家族全員での取り組みを促進

「おじいちゃん、トラクタ乗るときはシートベルトしてね」と、ご家族同士で楽しみながら農作業安全について学ぶことの出来るすごろくを制作しました。



(出所) 日本農業新聞 2022年12月23日 「農作業安全すごろく」8面・9面 全面広告

# 1-2. 調査結果からの活動

## ■ 活用しやすさを重視した体裁に変更

農作業安全啓発リーフレットの体裁を変更しました。従来のポケットサイズの紙媒体からデジタルファイルに変更し、実用性をアップさせました。



旧型リーフレット



For Earth, For Life  
Kubota

**安全な農作業のキホン**  
〈コンバイン編〉

取扱説明書をよく読んで  
正しく使用ください  
WEB サイトもご活用ください

安全な農作業のキホン HP | 農作業安全動画 | 安全宣言

---

始動・作業時

- ・作業時は運転者以外、ほ場に入らない
- ・始動時や操作切り替え時は、ホーンを鳴らし周囲に合図

あぜ道の走行

- ・移動前にもみを排出 ・急旋回は避ける
- ・路肩を草刈りして、危険箇所にポールを立てるなど対策を実施
- ・路肩から十分な距離をとって走行

---

ほ場の出入り

- ・前後、横の傾きに注意
- ・10cm以上の段差には、高さに対し4倍以上の長さのあゆみ板を使用

後進時

- ・後方に人や障害物、段差がないかを十分に確認
- ・バックミラーや目視でも後方確認し、低速で後進する
- ※補助者がいる場合は補助者に見てもら

新型リーフレット

機械から離れる時

- エンジン停止!
- キーを抜く!
- 駐車ブレーキ!

点検時

- ロック位置まで確実に開く

手こぎ作業

- 手袋はNO!
- 袖口はピンツ!
- 緊急停止ボタン 押さない!

- ・平坦地で駐車ブレーキをかけてキーを抜く
- ・切創防止用手袋を使用
- ・回転部の巻き込みと刃部による切創に注意
- ・巻き込まれる恐れがあるため、袖口を締めて、手袋は外す
- ・刈取部を下げて、チェーンの外側に作業する

---

メンテナンスが大切です

セルフメンテナンス

- ・必ず取扱説明書をご確認ください
- ・動作不良や整備方法が不明な場合は、ご購入先へご相談ください

一例：セルフチェックシート

8 取組むべきセルフメンテナンス項目

① 燃料タンク	⑤ カタ部分
② 潤滑油	⑥ カタ部分の清掃
③ 冷却水の補充	⑦ 空気圧
④ 空気圧	⑧ クラッチ
⑨ 潤滑油	⑩ クラッチ
⑪ 潤滑油	⑫ クラッチ
⑬ 潤滑油	⑭ クラッチ
⑮ 潤滑油	⑯ クラッチ
⑰ 潤滑油	⑱ クラッチ
⑲ 潤滑油	⑳ クラッチ

---

掃除は機体の発火を防ぎ、順調稼働につながります

特に下記の点検・掃除が重要です

- マフラ、排気管とその周囲の点検
- 回転部のわらぐずの掃除
- バッテリー付近の高電流配線の点検
- 燃料、オイル漏れの点検

掃除のポイント

No.	装置名称	No.	装置名称
①	エンジン	⑦	カタ部分
②	燃料タンク	⑧	カタ部分の清掃
③	冷却水の補充	⑨	空気圧
④	空気圧	⑩	クラッチ
⑤	潤滑油	⑪	潤滑油
⑥	潤滑油	⑫	潤滑油
⑬	潤滑油	⑭	潤滑油
⑮	潤滑油	⑯	潤滑油
⑰	潤滑油	⑱	潤滑油
⑲	潤滑油	⑳	潤滑油

(出所) 株式会社クボタホームページ「安全な農作業のキホン コンバイン編」

## 2. 北海道地区における取り組み事例

## ■ 北海道農作業安全運動推進本部とオホーツク地区

道内には14地区の各農作業安全運動推進本部があり、オホーツク地区はその中の1つです。

### 北海道農作業安全運動推進本部

#### 本部構成会員

北海道
北海道農業協同組合中央会
北海道信用農業協同組合連合会
ホクレン農業協同組合連合会
全国共済農業協同組合連合会北海道本部
北海道厚生農業協同組合連合会
北海道農業共済組合連合会
北海道農業公社
北海道農業機械工業会
<b>株式会社北海道クボタ</b>
株式会社中セキ北海道
ヤンマーアグリジャパン株式会社北海道カンパニー
三菱農機販売株式会社 北海道支社
日本ニューホランド株式会社
エム・エス・ケー農業機械株式会社
北海道農機商業協同組合

#### 地区農作業安全運動推進本部(14地区)

渡島地区農作業安全運動推進本部
桧山地区農作業安全運動推進本部
後志地区農作業安全運動推進本部
胆振地区農作業安全運動推進本部
日高地区農作業安全運動推進本部
石狩地区農作業安全運動推進本部
空知地区農作業安全運動推進本部
留萌地区農作業安全運動推進本部
上川地区農作業安全運動推進本部
宗谷地区農作業安全運動推進本部
<b>オホーツク地区農作業安全運動推進本部</b>
十勝地区農作業安全運動推進本部
釧路地方農業気象・営農指導対策協議会
根室地方農業気象・営農指導対策協議会

(出所) 北海道農作業安全運動推進本部「北海道における農作業事故防止の取組について」

## ■ 地域包括で農作業安全に取り組むオホーツク地区

組織の枠を超えて地域一丸で農作業安全に取り組むことは、地域農業活性化につながります。オホーツク地区は推進本部を中心に安全を地域全体の課題として捉え、農業者を安全面から支援する活動を目指すべく尽力しています。



## ■ 2022年度 農作業安全啓発資材

2022年

### 3種類の農作業安全啓発資材展開

2022年7月から各農家へ農作業安全推進運動の啓発資材を配布。  
その後、農業者に対し当該資材の活用状況を取材し、問題点や課題抽出を行いました。

#### 「安全アクション」ポスター

#### ステッカー

#### デジタルフレーム



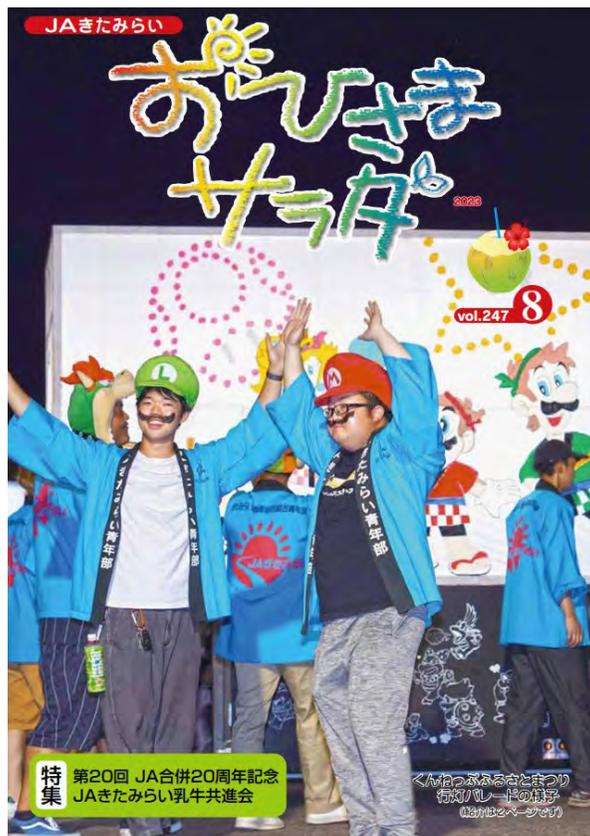
## ■ 2022年度 農作業安全啓発資材

2022年



## 2023年度 農作業安全啓発資材 公道走行対応農機の事例紹介

2023年度は、トラクタへの公道走行対応キット装着訴求する安全啓発資材として制作し、広報誌や青年部集会等への活用を想定しデジタルデータで提供しました。



JAからの お知らせ

### INFORMATION

#### 公道走行対応事例 (ホクレン訓子府実証農場)

トラクターにブームスプレイヤーを装着し公道走行するケース(幅2.5m超)

**装着前**

2.70m

汚れをチェック

泥などが付着していると視認性が低下します。灯火器類をキレイにして公道を走行しましょう。

**装着後**

灯火装置および反射器の設置

**後方**

- 後方反射器 (赤色) コンビネーションランプ
- 後測灯
- 制限標識 全幅および速度制限表示 (全幅2.70m 運行速度15km/h以下)
- 外側表示板

**前方**

- 前方反射器 (白色)
- 外側表示板

#### トラクターが作業機を装着して公道走行できるようになりました

ルール通り対応することで夕暮れ時の視認性が格段に向上し、農作業の安全確保につながります！

灯火器類装着前

灯火器類装着後

◆ 2種類の作業機に分けて条件が決まっています  
諸条件・保安上の制限を満たせば公道走行可能です

直装タイプの作業機

後方装着

- ロータリー
- ハロー
- ブロードキャスター
- 碎草り機
- ライムソウ
- ブームスプレイヤー 他

前方装着

- フロントローダー 他

被けん引タイプの作業機

- ロールベアラー
- トレーラー
- マニュアルスプレッダ
- バキュームカー 他

作業機の幅が2.5mを超える際は「特殊車両通行許可」を申請する必要があります (オンライン申請も可です)

上記のルールは一例です。詳しいルールは農林水産省HPや日本農業機械工業会HPで確認を！

オホーツク 農作業事故 0宣言

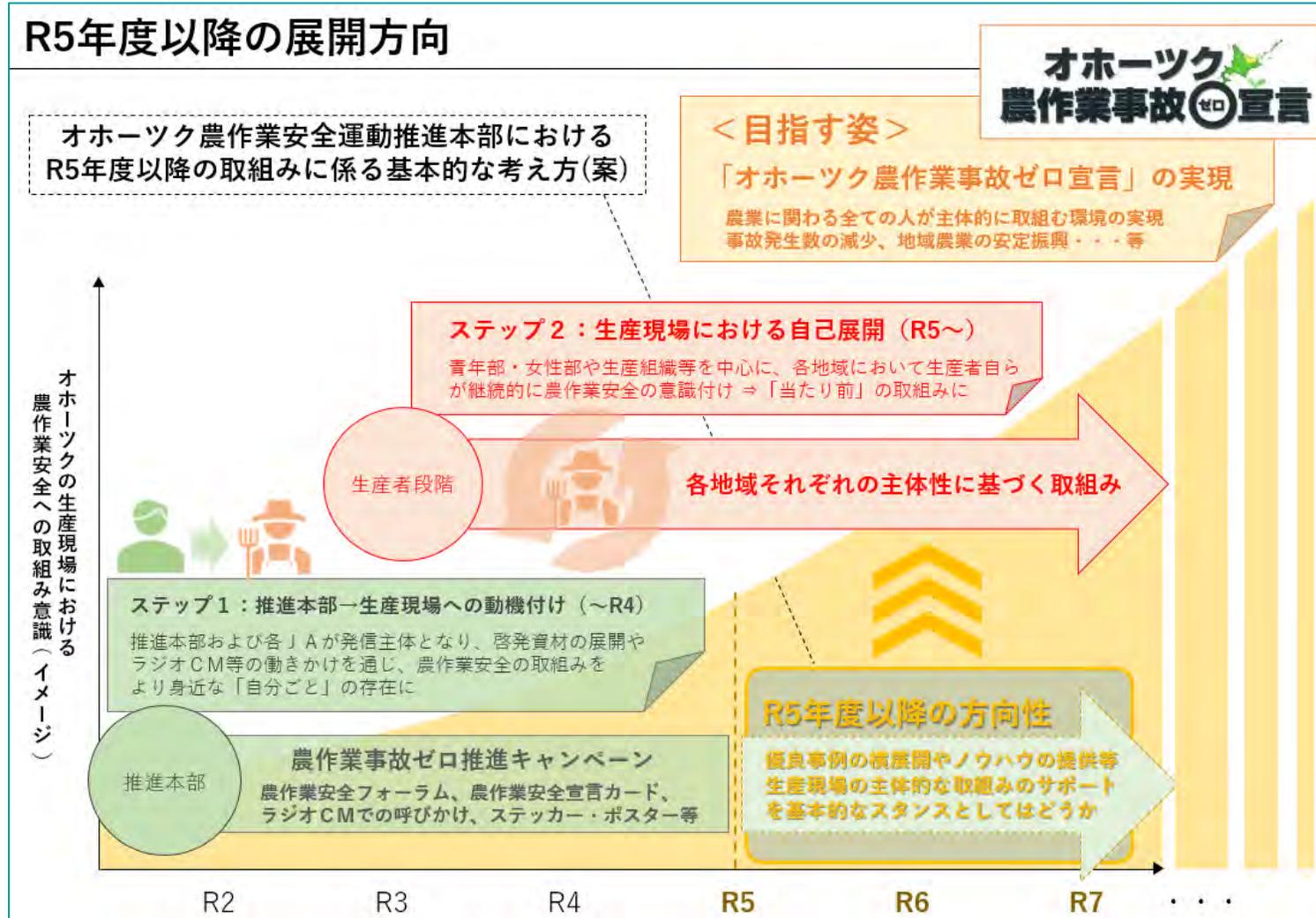
オホーツク地区農作業安全運動推進本部

(出所) JAきたみらい広報誌「おひさまサラダ」vol.247 2023.08発行

15

Copyright(c) 2023 Kubota Corporation. All Rights Reserved.

## ■ オホーツク地区農作業安全運動推進本部の展望



(出所) オホーツク農業協同組合長会「オホーツクにおける農作業安全運動推進に係るこれまでの経過と今後の方向性について」(令和5年3月14日)

## 2-2. 北海道クボタの取り組み

### ■ 農作業安全に関する指導者を追加養成

全国188名の指導者に、新たに89名が指導者養成研修を受講しています。  
(最終2023年9月20日修了予定)

#### 農業機械・農作業安全研修計画

農作業安全推進研修						
農作業安全に関する指導者向け研修	I	(オンライン研修)	都道府県、市町村、農業団体の職員、農業機械メーカー・販売店、農業機械士等(注2)	1日	200人	5月30日
	II	農作業安全推進の背景・目的と概要、労働安全の基本、農作業事故の要因と対策、農作業事故を防ぐには、など		1日	200人	6月20日
	III			1日	200人	7月11日
	IV			1日	200人	8月1日
	V			1日	200人	8月23日
	VI			1日	200人	9月20日
安全指導実践研修 対話型研修実施手法習得コース	(オンライン研修)	参加者同士が意見交換する形式である対話型研修に関する実習、実施手法の解説 など	1日	20人	12月15日	
安全指導実践研修 総合コース		農作業安全対策、リスクアセスメントの導入と効果、農作業安全研究の講義、乗用型トラクターの傾斜面、各種作業機の安全確保(畦越え等、歩トラ、刈払機、チェーンソー)の実習	4日	10人	8月29日~9月1日 (2日間の受講可)	

(出所) 農林水産省「令和5年度 農業機械・農作業安全研修計画」

## 2-2. 北海道クボタの取り組み

### ■ 北海道クボタ版 シートベルト装着啓発ステッカー

定期点検整備済のトラクタに貼付して納品、シートベルト装着を促進します。



## 2-2. 北海道クボタの取り組み

### ■ 小型トラクタによる転倒角度体験装置、シートベルト装着訴求



(於) 国際農業機械展in帯広2023 北海道クボタブース

## 3. スマート農機の取り組み

# 3-1. スマート農機の取り組み

## ■ スマート農業の効果

### スマート農業

ICT、ロボット技術を活用して、超省力・高品質生産を実現する新たな農業

1

超省力・大規模生産を実現



GPS自動走行システム等の導入による農業機械の夜間走行・複数走行・自動走行等で作業農業の限界を打破

2

作業能力を最大限に発揮



センシング技術や過去のデータに基づくきめ細やかな栽培により（精密農業）、作物のポテンシャルを最大限に引き出し多収・高品質を実現

5

消費者・実需者に安心と信頼を提供



クラウドシステムにより、生産の詳しい情報を実需者や消費者にダイレクトにつなげ、安心と信頼を届ける

3

きつい作業、危険な作業から解放



収穫物の積み下ろしなどの重労働をアシストスーツで軽労化するほか、除草ロボットなどにより作業を自動化

4

誰もが取り組みやすい農業を実現

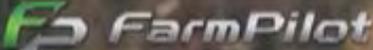


農業機械のアシスト装置により経験の浅いオペレーターでも高精度の作業が可能となるほか、ノウハウをデータ化することで若者等が農業に続々とトライ

これらの推進は、  
**農作業安全にも大きな効果をもたらすものと考えます。**  
**当社はスマート農機の開発、普及を通じて、農作業事故の防止に貢献して参ります。**

## 3-1. スマート農機の取り組み

### ■ アグリロボトラクタ（無人仕様）

クボタトラクタ  
MR1000AH (100PS)  
**Agri Robo**   




## 3-1. スマート農機の取り組み

### ■ アグリロボ 田植機（無人仕様）

田植え、その先へ

# Agri Robo

NW8SA NW10SA

NW8SA・NW10SA

8・10条植



## 3-1. スマート農機の取り組み

### ■ アグリロボ コンバイン（無人仕様）

2024年1月、無人仕様コンバインDRH1200A-Aを発売予定。クボタはトラクタ、田植機、コンバインの各機種にて無人自動運転仕様（レベル2）をラインアップします。



アグリロボコンバインDRH1200A-A（2024年1月発売予定）

2020年10月、NVIDIAとの戦略的パートナーシップにより、農業のスマート化を加速。  
NVIDIAのGPU（画像処理半導体）を活用したAIカメラを搭載して安全性を高めました。



引き続き、安全で豊かな農業の発展に取り組んで参ります。

みんなひとつに。  
農作業安全。



**For Earth, For Life**  
